

平成 24 年

奈良市議会 3 月定例会
提出議案

奈良市

目 次

奈良市報告第 3 号	株式会社奈良市清美公社の事業計画の報告について……………	1
〳 第 4 号	奈良市土地開発公社の事業計画の報告について……………	9
〳 第 5 号	財団法人奈良市駐車場公社の事業計画の報告について……………	18
〳 第 6 号	奈良市市街地開発株式会社の事業計画の報告について……………	24
〳 第 7 号	財団法人奈良市生涯学習財団の事業計画の報告について……………	27
〳 第 8 号	一般財団法人奈良市総合財団の事業計画の報告について……………	33
奈良市議案第 18 号	平成 24 年度奈良市一般会計予算……………	52
〳 第 19 号	平成 24 年度奈良市下水道事業費特別会計予算……………	61
〳 第 20 号	平成 24 年度奈良市住宅新築資金等貸付金特別会計予算……………	65
〳 第 21 号	平成 24 年度奈良市国民健康保険特別会計予算……………	67
〳 第 22 号	平成 24 年度奈良市土地区画整理事業特別会計予算……………	71
〳 第 23 号	平成 24 年度奈良市市街地再開発事業特別会計予算……………	74
〳 第 24 号	平成 24 年度奈良市公共用地取得事業特別会計予算……………	76
〳 第 25 号	平成 24 年度奈良市駐車場事業特別会計予算……………	78
〳 第 26 号	平成 24 年度奈良市介護保険特別会計予算……………	80
〳 第 27 号	平成 24 年度奈良市母子寡婦福祉資金貸付金特別会計予算……………	83
〳 第 28 号	平成 24 年度奈良市針テラス事業特別会計予算……………	85
〳 第 29 号	平成 24 年度奈良市簡易水道事業特別会計予算……………	87
〳 第 30 号	平成 24 年度奈良市後期高齢者医療特別会計予算……………	89
〳 第 31 号	平成 24 年度奈良市病院事業会計予算……………	(別冊)
〳 第 32 号	平成 24 年度奈良市水道事業会計予算……………	(別冊)
〳 第 33 号	奈良市防災会議条例の一部改正について……………	91
〳 第 34 号	奈良市国民保護協議会条例の一部改正について……………	93
〳 第 35 号	奈良市立図書館協議会条例の一部改正について……………	95
〳 第 36 号	奈良市公民館条例の一部改正について……………	96
〳 第 37 号	奈良市情報公開条例の一部改正について……………	97
〳 第 38 号	奈良市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する 条例の制定について……………	101

奈良市議案第 39 号	奈良市特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正について……………	106
ク 第 40 号	奈良市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について……………	109
ク 第 41 号	奈良市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について……………	111
ク 第 42 号	奈良市民憩いの森整備事業基金条例の廃止について……………	113
ク 第 43 号	奈良市手数料条例の一部改正について……………	115
ク 第 44 号	奈良市税条例の一部改正について……………	124
ク 第 45 号	奈良市子ども発達センター条例の一部改正について……………	129
ク 第 46 号	奈良市放課後児童健全育成事業施設条例の一部改正について……………	131
ク 第 47 号	奈良市人権文化センター条例の一部改正について……………	133
ク 第 48 号	奈良市立応急診療所条例の一部改正について……………	135
ク 第 49 号	奈良市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例の一部改正について……………	137
ク 第 50 号	奈良市屋外広告物条例の一部改正について……………	139
ク 第 51 号	奈良市国民健康保険条例の一部改正について……………	141
ク 第 52 号	奈良市介護保険条例の一部改正について……………	143
ク 第 53 号	奈良市環境基本条例の一部改正について……………	146
ク 第 54 号	奈良市暴力団排除条例の制定について……………	148
ク 第 55 号	奈良市シルクロード博記念館条例の廃止について……………	152
ク 第 56 号	奈良市温泉施設条例の一部改正について……………	155
ク 第 57 号	大和都市計画事業（奈良国際文化観光都市建設事業）ＪＲ奈良駅周辺土地区画整理事業施行に関する条例の廃止について……………	158
ク 第 58 号	奈良市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について……………	167
ク 第 59 号	包括外部監査契約の締結について……………	176
ク 第 60 号	市道路線の廃止について……………	177
ク 第 61 号	市道路線の認定について……………	182

奈良市議案第 6 2 号	公の施設の指定管理者の指定について……………	204
〃 第 6 3 号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について……………	205

株式会社奈良市清美公社の事業計画の報告について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、株式会社奈良市清美公社の事業計画を次のとおり報告する。

平成24年3月7日提出

奈良市長 仲川元庸

- 1 平成24年度事業計画書

平成24年度株式会社奈良市清美公社事業計画書

自 平成24年4月1日

至 平成25年3月31日

株式会社奈良市清美公社は、次の各受託業務及び受託外許認可業務等を実施する。

(受託業務)

- し尿収集運搬及び手数料の徴収に関する業務
- 公園・広場等の清掃、公衆便所の清掃、地下道等の清掃に関する業務
- 環境清美センター事務厚生棟・駐車場棟、環境清美工場、ならまち振興館の各建物の清掃に関する業務
- 東部地域・月ヶ瀬地域・都祁地域・精華地域・平城第1、第2団地及び中高層住宅他の一般家庭ごみ収集運搬、東部地域・中高層住宅及び環境清美センター内再生資源回収コーナーの再生資源(空き缶・空きびん・ペットボトル・飲料用紙パック)収集運搬及び発泡食品トレイ、発泡スチロール容器・包装材収集運搬並びに環境清美工場の焼却灰及び非鉄の運搬に関する業務
- 犬・猫等の動物捕獲・運搬・飼育に関する業務

(受託外許認可業務等)

- 浄化槽の清掃・保守点検及び雑排水管洗浄に関する業務
- 建物清掃に関する業務

これらの業務の遂行にあたっては、誠実に遂行するとともに、公共下水道の普及に伴うし尿収集運搬及び浄化槽清掃業務の減少する社会情勢下にあつて、一層これに代わる業務の拡大と開発に努め、事業の効率化を図り、公益事業所として公共への奉仕をモットーに生活環境の保全と美化の推進に寄与せんとするものである。

1. 業務の方針

(受託業務)

- (1) 業務の運営については、常に適正な処理を行い、市民の生活環境をより清潔に保ち、公衆衛生の向上を目標に、その効率的運用を図る。

(受託外許認可業務等)

- (1) 浄化槽の清掃については、浄化槽法施行規則第3条の規定に基づいて行い、実施にあたっては計画的かつ円滑な運用を図る。また、高圧洗浄機による雑排水管洗浄業務の拡大にも積極的に市場の開拓に努める。
- (2) 建物清掃については、環境美化に努める。

2. 作業計画

(受託業務)

- (1) し尿収集運搬については、対象家庭の状況及び交通事情等を勘案し、早朝からの作業を行い、受託外許認可業務等との連携を図り、全車両の効率的な運用を図る。
また、汲取手数料の徴収事務については、口座振替制度への移行を促進し、収納率の向上を図る。

○汲取作業件数

- ・定額制汲取 約 2, 0 4 4 件 (月平均)
- ・一般従量制汲取 約 9 5 件 (月平均)
- ・事業所等従量制汲取 約 5 1 2 件 (月平均)

- (2) 公園・広場等の清掃業務については、当社現有諸機（器）材と人員の効率的な運用により作業を実施する。

○都市公園、ちびっ子広場、広場緑地、近隣公園

計 5 5 3 か所

○街路樹等のかん水

- ・西部第 4 7 5 号線
- ・西部第 2 4 号線

- 西部第38号線他1路線
- 西大寺一条線
- 奈良北2号線、北部第595・604・611号線
- 中部第1124号線

計 6路線

(3) 公衆便所の清掃業務については、利用者の状況を考慮し、早朝作業による効率的な運用により業務を実施する。

- 近鉄大和西大寺駅前南側
- 近鉄高の原駅前
- JR平城山駅前

計 3か所

(4) 地下道等清掃業務については、利用状況等を考慮し、計画的に実施する。

- 近鉄新大宮駅前地下道
- 近鉄新大宮駅西側地下道
- JR平城山駅旅客通路
- JR平城山駅西側歩道橋
- 近鉄高の原駅歩道橋及び広場
- 近鉄学園前駅前歩道橋

計 (6か所) 13,792 m²

(5) 建物清掃業務については、作業実施基準仕様書により日常及び特別清掃を年間計画に基づき実施する。

○環境清美センター事務厚生棟清掃業務

床面積等 8,001.54 m²

○環境清美センター駐車場棟清掃業務

床面積等 8,249.32 m²

○環境清美工場清掃業務

床面積等 1,924.71 m²

○ならまち振興館清掃業務

床面積 240.00m²

- (6) 東部地域・月ヶ瀬地域・都祁地域・精華地域・高円山離宮、鉢伏地域・中高層住宅・平城第1・第2団地の一般家庭ごみの収集運搬、東部地域・中高層住宅及び環境清美センター内再生資源回収コーナーの再生資源収集運搬、発泡食品トレー、発泡スチロール容器・包装材収集運搬の各業務については、収集計画に基づき実施する。

また、環境清美工場より発生する焼却灰及び非鉄の大阪湾広域臨海環境整備センター堺基地への運搬業務については、受託条件による年間計画に基づき実施する。

○家庭ごみ及び再生資源（※印は家庭ごみのみ）

- ・東部地域（田原・柳生・大柳生・東里・狭川） 2,188世帯
- ・月ヶ瀬地域（月ヶ瀬）※ 511世帯
- ・都祁地域（並松・吐山・都祁・六郷）※ 2,082世帯
- ・精華地域 ※ 314世帯
- ・高円山離宮、鉢伏地域 ※ 32世帯
- ・中高層住宅（独立行政法人都市再生機構） 9,016世帯
- ・平城第1・第2団地（独立行政法人都市再生機構）※ 2,033世帯
- ・環境清美センター内再生資源回収コーナー 1か所

○発泡食品トレー

- ・市役所・出張所・公民館・人権文化センター等 31か所

○焼却灰運搬

- ・年間運搬量 2,500t

○非鉄運搬

- ・年間運搬量 2,800t

(7) 犬・猫等の動物捕獲・運搬・飼育に関する業務については、保健所の指導・指示のもと、迅速かつ効率的に実施する。

(受託外許認可業務等)

(1) 浄化槽の清掃・保守点検業務、雑排水管洗浄、建物清掃業務については、受託業務との連携を図り、効率的な運用により作業を実施する。

○浄化槽清掃業務	4 1 0 件 (月平均)
○浄化槽保守点検業務	3 5 4 件 (月平均)
○雑排水管洗浄業務	8 件 (月平均)
○建物等清掃業務	

(作業体制)

(1) 従業員数

事務職	1 1 名 (内臨時 3 名)
現業職	7 8 名 (内臨時 3 3 名)
計	8 9 名

(2) 車両台数

バキューム車	1 3 台
パッカー車	1 6 台
貨物車他	1 8 台
営業車	4 台
計	5 1 台

3. 事業予算の概要

(収入の部)

受託事業収入 5 0 4, 2 4 8 千円

(内 訳)

し尿収集運搬及び手数料徴収事務受託収入 1 8 0, 7 6 5

公園・広場等清掃業務受託収入 6 5, 1 4 1

公衆便所清掃業務受託収入（西大寺駅南側他）	2, 2 2 3
地下道等清掃業務受託収入	3, 6 4 7
環境清美センター事務厚生棟清掃業務受託収入	9, 1 0 8
環境清美センター駐車場棟清掃業務受託収入	5 5 4
環境清美工場清掃業務受託収入	5, 2 3 1
ならまち振興館清掃業務受託収入	8 0
東部地域・精華地域等一般家庭ごみ収集運搬業務受託収入	2 7, 0 3 3
中高層住宅一般家庭ごみ収集運搬業務受託収入	9 3, 1 2 7
一般家庭ごみ収集地域の大型ごみ収集運搬業務受託収入	1 5, 7 6 5
東部地域再生資源収集運搬業務受託収入	4, 4 1 7
中高層住宅再生資源収集運搬業務受託収入	7, 6 9 1
発泡食品トレイ収集運搬業務受託収入	3, 6 7 7
焼却灰運搬業務受託収入	1 2, 8 8 6
非鉄運搬業務受託収入	1 2, 8 2 0
環境清美センター内再生資源分別及び運搬業務受託収入	2, 4 7 3
犬・猫等の捕獲・運搬・飼育業務受託収入	2 0, 0 0 0
月ヶ瀬・都祁地域ごみ収集運搬業務受託収入	3 7, 6 1 0
受託外許認可事業等収入	<u>1 3 9, 9 8 9 千円</u>
(内 訳)	
浄化槽清掃・保守点検業務収入	1 3 0, 2 3 3
雑排水管洗浄業務収入	2, 5 6 0
建物等清掃業務収入	7, 1 9 6
事業外収入	<u>1 7 1 千円</u>
(内 訳)	
受取利息	1 7 1
収 益 合 計	<u>6 4 4, 4 0 8 千円</u>

(支出の部)

事業直接費 496,853千円

(内 訳)

人件費	326,087	法定福利費	48,423
福利厚生費	12,605	被服費	3,206
燃料費	25,755	修繕費	19,588
事故整理費	978	公租公課	5,984
保険料	4,480	消耗品費	10,973
雑費	4,389	減価償却費	34,385

一般管理費 116,553千円

(内 訳)

人件費	77,248	法定福利費	11,597
福利厚生費	2,241	公租公課	2,213
水道光熱費	2,294	修繕費	750
保険料	269	消耗品費	1,803
旅費交通費	89	燃料費	304
通信費	3,000	交際接待費	150
図書費	256	広告費	101
会議費	309	調査研究費	27
支払手数料	4,761	賃借料	6,317
減価償却費	2,740	雑費	84

事業外費用 31,002千円

(内 訳)

支払利息	35	雑損失	295
消費税	30,672		

費用合計 644,408千円

当期利益金 0千円

奈良市土地開発公社の事業計画の報告について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、奈良市土地開発公社の事業計画を次のとおり報告する。

平成24年3月7日提出

奈良市長 仲川元庸

- 1 平成24年度事業計画書

平成24年度奈良市土地開発公社事業計画書

奈良市土地開発公社は、平成24年度における奈良市の事業計画に基づき、次の用地の処分を行うものとします。

用地の処分

(単位：千円)

事業名	面積 (m ²)	金額	備考
都市計画街路事業	86.31	176,775	
市道改良事業	565.00	36,692	
観光施設整備事業	212.79	37,300	
児童福祉施設整備事業	1,111.44	700,000	
計	1,975.54	950,767	

平成24年度奈良市土地開発公社予算

(総則)

第1条 平成24年度奈良市土地開発公社の予算は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出)

第2条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収益的収入 1, 224, 550千円

収益的支出 1, 217, 117千円

2 収益的収入及び支出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 収益的収入及び支出予算」による。

(資本的収入及び支出)

第3条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額950, 767千円は、損益勘定留保資金で補てんするものとする。）。

資本的収入 184, 533千円

資本的支出 1, 135, 300千円

2 資本的収入及び支出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第2表 資本的収入及び支出予算」による。

(借入金の限度額)

第4条 借入金の限度額は、184, 533千円と定める。

2 前項の限度額のうち、本事業年度において借入れを行わなかった金額は、翌年度事業に繰り越して借入れすることができる。

第1表 収益的収入及び支出予算

収 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1 事業収益		962,039
	1 公有地取得事業収益	950,767
	2 附帯等事業収益	11,272
2 事業外収益		262,511
	1 受取利息	10
	2 補助金等収益	262,500
	3 雑収益	1
収入合計		1,224,550

支 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1 事業原価		950,767
	1 公有地取得事業原価	950,767
2 販売費及び一般管理費		3,850
	1 販売費及び一般管理費	3,850
3 事業外費用		262,500
	1 支払利息	262,500
支出合計		1,217,117

第2表 資本的收入及び支出予算

収 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1 資本的収入		184,533
	1 借入金	184,533
収入合計		184,533

支 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1 資本的支出		1,135,300
	1 公有地取得事業費	184,292
	2 借入金償還金	950,767
	3 予備費	241
支出合計		1,135,300

平成24年度奈良市土地開発公社資金計画

(単位：千円)

区 分	本 年 度 予 定 額
<u>受 入 資 金</u>	<u>1, 4 2 4, 9 7 8</u>
1 公有地取得事業収益	9 5 0, 7 6 7
2 附帯等事業収益	1 1, 2 7 2
3 受 取 利 息	1 0
4 補 助 金 等 収 益	2 6 2, 5 0 0
5 雑 収 益	1
6 借 入 金	1 8 4, 5 3 3
7 前 年 度 繰 越 金	1 5, 8 9 5
<u>支 払 資 金</u>	<u>1, 4 0 1, 6 9 3</u>
1 販売費及び一般管理費	3, 8 5 0
2 支 払 利 息	2 6 2, 5 0 0
3 公有地取得事業費	1 8 4, 2 9 2
4 借 入 金 償 還 金	9 5 0, 7 6 7
5 予 備 費	2 4 1
6 未 払 金	0
7 預 り 金	4 3
差 引	2 3, 2 8 5

平成24年度奈良市土地開発公社予定貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	
《資 産 の 部》		
1 流 動 資 産		
(1) 現 金 及 び 預 金	23,285	
(2) 公 有 用 地	<u>17,887,458</u>	
資 産 合 計		<u>17,910,743</u>
《負 債 の 部》		
2 流 動 負 債		
(1) 短 期 借 入 金	<u>17,747,458</u>	
負 債 合 計		<u>17,747,458</u>
《資 本 の 部》		
3 資 本 金		
(1) 基 本 財 産	<u>5,000</u>	
資 本 金 合 計		5,000
4 準 備 金		
(1) 前 期 繰 越 準 備 金	150,852	
(2) 当 期 純 利 益	<u>7,433</u>	
準 備 金 合 計		<u>158,285</u>
資 本 合 計		<u>163,285</u>
負 債 資 本 合 計		<u>17,910,743</u>

平成23年度奈良市土地開発公社予定損益計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金	額
1 事業収益		
(1) 公有地取得事業収益	710,958	
(2) 附帯等事業収益	<u>11,442</u>	722,400
2 事業原価		
(1) 公有地取得事業原価	<u>710,958</u>	<u>710,958</u>
事業総利益		11,442
3 販売費及び一般管理費	<u>8,425</u>	<u>8,425</u>
事業利益		3,017
4 事業外収益		
(1) 受取利息	8	
(2) 補助金等収益	267,759	
(3) 雑収益	<u>1</u>	267,768
5 事業外費用		
(1) 支払利息	<u>262,342</u>	<u>262,342</u>
経常利益		<u>8,443</u>
当期純利益		<u><u>8,443</u></u>

平成23年度奈良市土地開発公社予定貸借対照表

平成24年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金	額
《資 産 の 部》		
1 流 動 資 産		
(1) 現 金 及 び 預 金	15,895	
(2) 公 有 用 地	<u>18,653,692</u>	
資 産 合 計		<u>18,669,587</u>
《負 債 の 部》		
2 流 動 負 債		
(1) 未 払 金	0	
(2) 短 期 借 入 金	18,513,692	
(3) 預 り 金	<u>43</u>	
負 債 合 計		<u>18,513,735</u>
《資 本 の 部》		
3 資 本 金		
(1) 基 本 財 産	<u>5,000</u>	
資 本 金 合 計		5,000
4 準 備 金		
(1) 前 期 繰 越 準 備 金	142,409	
(2) 当 期 純 利 益	<u>8,443</u>	
準 備 金 合 計		<u>150,852</u>
資 本 合 計		<u>155,852</u>
負 債 資 本 合 計		<u>18,669,587</u>

財団法人奈良市駐車場公社の事業計画
の報告について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、財団法人奈良市駐車場公社の事業計画を次のとおり報告する。

平成24年3月7日提出

奈良市長 仲 川 元 庸

- 1 平成24年度事業計画書

平成24年度財団法人奈良市駐車場公社 事業計画書

自 平成24年4月1日

至 平成25年3月31日

1 事業方針

財団法人奈良市駐車場公社は、奈良市内における駐車場の管理運営を行うことにより、道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに都市機能の維持及び増進に寄与するものである。

2 事業計画

(1) ならまち駐車場の供用日及び駐車料金に関すること

- ① 供用日 365日（無休）
- ② 営業時間 午前零時から午後12時まで（24時間営業）
- ③ 駐車料金等（車両一台につき）

	車種	時間区分	課金単位時間	料金	備考
時間制	普通自動車 (132台)	8時～22時	20分	100円	24時間以内
		22時～8時	60分	100円	最大 1,000円
	自動二輪車 (20台)	全日	60分	100円	24時間以内 最大 500円
	自転車	9時～17時	1回	500円	貸出台数 25台
定期	普通自動車 (20台)	8時～8時	1箇月	13,000円	全日
		22時～8時	1箇月	5,000円	夜間
	自動二輪車	8時～8時	1箇月	5,000円	全日
注：満車時利用不可、車庫証明不可					
その他	普通自動車	回数券	20分・1時間券等 組合せ	3,000円	利用時間1割増し
特に許可した車	大型自動車	1日1回3,000円、宿泊翌日10時まで+1,000円			予約制 平日閑散期
	中型自動車	1日1回2,500円、宿泊翌日10時まで+1,000円			

(2) ならまち駐車場の管理運営に関すること

平面式自走駐車場の自動車駐車台数132台及び自動二輪車20台を収容する駐車場の管理運営事業並びに自転車貸出事業（25台）

- 時間駐車利用台数（定期駐車利用台数含む） 72,000台
- 自動二輪車駐車利用台数 3,000台
- 自転車貸出利用台数 200台

(3) 奈良市ならまちセンター地下駐車場の管理運営事業に関すること

奈良市ならまちセンター地下駐車場（収容台数56台）管理運営の事業

(4) 奈良市転害門前観光駐車場の管理運営事業に関すること

奈良市転害門前観光駐車場（収容台数33台）管理運営の事業

収 支 予 算 書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	30	40	△ 10	
② 事業収入				
駐車場事業収入	44,400	44,000	400	
駐車場管理受託事業収入	5,610	5,049	561	
駐車場指定管理事業収入	1,900	1,900	0	
③ 補助金等収入				
市補助金収入	34,298	34,800	△ 502	
④ 雑収入				
雑収入	4	5	△ 1	
事業活動収入計	86,242	85,794	448	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
給料手当支出	5,503	5,314	189	
臨時雇賃金支出	3,896	4,581	△ 685	
福利厚生費支出	1,234	1,166	68	
通信運搬費支出	132	144	△ 12	
消耗什器備品費支出	0	150	△ 150	
消耗品費支出	317	341	△ 24	
修繕費支出	210	250	△ 40	
印刷製本費支出	270	290	△ 20	
燃料費支出	20	19	1	
光熱水料費支出	666	726	△ 60	
保険料支出	153	153	0	
手数料支出	14	17	△ 3	
負担金支出	7	7	0	
補償費支出	100	100	0	
委託費支出	2,856	3,388	△ 532	
② 管理費支出				
給料手当支出	3,166	3,132	34	
福利厚生費支出	444	441	3	
会議費支出	10	10	0	
旅費交通費支出	14	14	0	
通信運搬費支出	90	90	0	
消耗品費支出	160	237	△ 77	
修繕費支出	123	150	△ 27	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
燃料費支出	47	47	0	
光熱水料費支出	252	252	0	
賃借料支出	101	101	0	
保険料支出	110	110	0	
手数料支出	20	20	0	
広告料支出	0	30	△ 30	
租税公課支出	2,714	2,714	0	
負担金支出	39	51	△ 12	
支払利息支出	24,452	25,642	△ 1,190	
委託費支出	1,496	1,496	0	
雑支出	50	50	0	
事業活動支出計	48,666	51,233	△ 2,567	
事業活動収支差額	37,576	34,561	3,015	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
① 固定資産取得支出				
駐車場整備支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
① 借入金収入				
短期借入金収入	833,254	873,254	△ 40,000	
財務活動収入計	833,254	873,254	△ 40,000	
2. 財務活動支出				
① 借入金返済支出				
短期借入金返済支出	873,254	913,254	△ 40,000	
② その他の支出				
リース未払金支出	2,054	2,054	0	
財務活動支出計	875,308	915,308	△ 40,000	
財務活動収支差額	△ 42,054	△ 42,054	0	
Ⅳ 予備費支出	0	1,000	△ 1,000	
当期収支差額	△ 4,478	△ 8,493	4,015	
前期繰越収支差額	4,478	8,493	△ 4,015	
次期繰越収支差額	0	0	0	

(注) 1 借入金限度額：874,000千円

2 債務負担額：874,000千円

(建設にかかる借入金 873,254千円

運営借入金等 746千円)

奈良市市街地開発株式会社の
事業計画の報告について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、奈良市市街地開発株式会社の事業計画を次のとおり報告する。

平成24年3月7日

奈良市長 仲 川 元 庸

- 1 平成24年度事業計画書

平成24年度奈良市市街地 開発株式会社事業計画書

自 平成24年4月1日

至 平成25年3月31日

奈良市市街地開発株式会社を設立以来、市内における新しい都市拠点の形成を目指し、市街地開発の効率的推進を図るとともに、開発事業等により建設された建築物の管理運営事業等をおこない、地域社会と調和した都市づくりの推進に努めております。

1. 事業方針

新しい都市拠点の形成を目指し、市街地開発事業によるJR奈良駅前再開発第1ビルの商業床の管理運営、近鉄学園前駅南再開発ビル管理組合業務代行及び奈良市営駐車場の管理等をおこない、地域社会と調和した都市づくりの推進を図るとともに、経営の改善を進めます。

2. 業務内容

- (1) JR奈良駅前再開発第1ビル商業床の管理運営
- (2) JR奈良駅西口周辺の市営駐車場の管理運営
(奈良市営JR奈良駅第1・第2・市民ホール地下駐車場)
- (3) 近鉄学園前駅南再開発ビルの管理業務
- (4) 奈良市営西部会館駐車場の管理運営
- (5) 前各号に関連又は付帯する事業

3. 事業予算の概要

(収入の部)

事業収入	225,100千円
商業床等管理調査収入	105,200千円
駐車場管理運営収入	73,700千円
近鉄学園前駅南再開発ビル関係受託収入	46,200千円
事業外収入	500千円
利息収入	500千円
収入合計	225,600千円

(支出の部)

事業費用	218,600千円
------	-----------

内訳(単位千円)

人件費	18,260	修繕費	500
福利厚生費	3,300	会議費	40
委託費	95,000	手数料	3,000
賃借料	56,500	公租公課費	1,000
共益費	31,600	新聞図書費	100
販促費	900	諸会費	90
消耗品費	4,500	旅費交通費	10
通信費	1,150	水道光熱費	350
燃料費	100	保険料	700
雑費	1,500		

(当期利益金)

7,000千円

財団法人奈良市生涯学習財団の
事業計画の報告について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、財団法人奈良市生涯学習財団の事業計画を次のとおり報告する。

平成24年3月7日提出

奈良市長 仲 川 元 庸

- 1 平成24年度事業計画書

平成24年度財団法人奈良市生涯学習財団事業計画書

自 平成24年4月1日

至 平成25年3月31日

1. 事業方針

財団法人奈良市生涯学習財団は、市民の教養の向上・健康の増進・情操の純化を図り、生活文化の振興・社会福祉の増進に寄与することを目的として、また、高まる市民の学習意欲と多様なニーズに応えるため、以下のとおり実生活に役立つ教育・学術・文化に関する各種の社会教育・生涯学習事業を行い、市民が心身ともに健康かつ豊かな生活を送ることができる機会を提供する。

さらに、市民の立場に立った施設運営を行うとともに、地域における「学びの場」・「地域づくりの拠点」としての機能を強化し、自己学習・相互学習・家庭教育の場として、市民の学習活動を促進する。また、自主グループを育成し、学びの成果を生かせる場を提供するとともに、地域の学校や各種の活動団体、関係各課・機関との連携を図りつつ、地域の課題解決に向けての支援に努める。

加えて、公民館運営についての評価・研究を行い、公民館の充実に努める。また、各種事業の企画・運営に職員のもつ特技を生かし、経費削減につなげる。

2. 事業実施計画

社会教育・生涯学習に関する事業を幅広く展開していくために、次の7分類の全てにおいて事業を開催する。

- | | |
|----------------|---------------------|
| 01 教養・文化・国際交流 | 05 家庭生活・市民生活・娯楽 |
| 02 教育・福祉・人権 | 06 健康・衛生・環境 |
| 03 芸術・芸能 | 07 体育・スポーツ・レクリエーション |
| 04 科学・情報・産業・技術 | |

(1) 協定事業

奈良市から指定を受け、指定管理者として事業方針に基づいた事業を展開する。

① 公民館事業

生涯学習センター・公民館の活性化と市民への多様な学習機会の提供を図り、社

会教育・生涯学習に関する各種の事業を行う。また、次の5重点分野の全てにおいての事業開催を全施設必須とすることにより、施設ごとの偏りを軽減し、奈良市全域における充実した事業展開を目指す。

重点分野：高齢者・男女・青少年・家庭教育・共生

大型館においては、大人数を収容できる等の施設の特長を生かした事業を展開する。また、地元大学との連携による事業など、高度な学習機会の提供を図る。

地区館においては、地域の特性・課題や地域住民のニーズ等に即した事業展開を行う。また、地域の拠点としての役割を担い、学校や各種活動団体との連携を図る。

その他、社会教育・生涯学習に関する情報の収集や提供並びに学習相談に努めるとともに、市民が充実した社会教育・生涯学習関連情報をいつでも手軽に検索・活用することができるよう、インターネットを利用した情報発信を積極的に行っていく。また、パソコン講座を開催し、情報格差の解消に努める。

② 公民館管理運営事業

地域の拠点である公民館の機能強化と、市民の立場に立った施設運営を図るとともに、公民館の適正かつ効率的な管理運営を行う。

(2) 自主事業（生涯学習支援活動事業）

当財団の取組をより多くの人々にPRするとともに、外部収入を獲得するため、職員の特技や専門性を生かし、講師派遣・出前講座開催等の事業展開を行う。また、自主財源の確保と事業内容の充実のため、外部資金による事業開催にも取組を進める。

さらに、奈良市の関連諸施策と連携し、市民の生活環境の向上や学習機会の拡大を図り、個人の学習にとどまらず、学習の成果を生かせるような事業展開に努める。

[指定管理施設]

生涯学習センター	延床面積	3, 588㎡
中部公民館	延床面積	4, 359㎡
西部公民館	延床面積	3, 337㎡
南部公民館	延床面積	980㎡
三笠公民館	延床面積	752㎡
田原公民館	延床面積	550㎡

富雄公民館	延床面積	7 0 1 m ²
柳生公民館	延床面積	3 3 5 m ²
若草公民館	延床面積	7 5 0 m ²
登美ヶ丘公民館	延床面積	5 9 9 m ²
興東公民館	延床面積	4 2 9 m ²
春日公民館	延床面積	5 4 3 m ²
二名公民館	延床面積	5 0 1 m ²
京西公民館	延床面積	5 3 8 m ²
平城西公民館	延床面積	4 9 9 m ²
伏見公民館	延床面積	5 1 6 m ²
富雄南公民館	延床面積	5 0 4 m ²
平城公民館	延床面積	5 7 1 m ²
飛鳥公民館	延床面積	5 0 1 m ²
都跡公民館	延床面積	5 1 8 m ²
登美ヶ丘南公民館	延床面積	5 0 0 m ²
平城東公民館	延床面積	5 0 0 m ²
月ヶ瀬公民館	延床面積	1, 8 4 6 m ²
都祁公民館	延床面積	4 2 5 m ²

収 支 予 算 書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	70	0	70	
基本財産利息収入	70	0	70	
② 補助金等収入	100	200	△ 100	
支援活動補助金(助成金)収入	100	200	△ 100	
③ 協定事業収入	524,175	529,000	△ 4,825	
指定管理収入	520,000	525,000	△ 5,000	
事業収入	4,175	4,000	175	
④ 自主事業収入	432	216	216	
講師派遣収入	10	0	10	
講座受講料収入	422	216	206	
⑤ 雑収入	425	400	25	
受取利息	25	0	25	
雑収入	400	400	0	
事業活動収入計	525,202	529,816	△ 4,614	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	314,204	307,583	6,621	
① 人件費支出	306,748	299,768	6,980	
給料支出	113,116	109,052	4,064	
賃金支出	88,306	89,809	△ 1,503	
職員手当支出	64,146	62,266	1,880	
福利厚生支出	41,180	38,641	2,539	
② 事業経費支出	7,456	7,815	△ 359	
諸謝金支出	5,263	5,296	△ 33	
旅費交通費支出	261	251	10	
消耗品費支出	1,249	1,339	△ 90	
会議費支出	86	79	7	
印刷製本費支出	159	209	△ 50	
通信運搬費支出	130	135	△ 5	
手数料支出	140	152	△ 12	
委託費支出	130	291	△ 161	
賃借料支出	38	60	△ 22	
負担金支出	0	3	△ 3	
(2) 管理費支出	206,723	217,817	△ 11,094	
① 人件費支出	25,650	30,405	△ 4,755	
役員報酬支出	3,180	3,204	△ 24	
給料支出	10,464	12,807	△ 2,343	
職員手当支出	8,254	9,961	△ 1,707	
福利厚生支出	3,752	4,433	△ 681	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
② 管理経費支出	181,073	187,412	△ 6,339	
諸謝金支出	100	100	0	
旅費交通費支出	469	413	56	
消耗品費支出	7,166	7,966	△ 800	
燃料費支出	1,871	2,171	△ 300	
会議費支出	57	60	△ 3	
印刷製本費支出	580	646	△ 66	
光熱水料費支出	51,750	52,000	△ 250	
修繕費支出	3,440	3,735	△ 295	
医薬材料費支出	36	39	△ 3	
通信運搬費支出	2,440	2,720	△ 280	
手数料支出	2,675	2,974	△ 299	
保険料支出	1,890	1,875	15	
委託費支出	77,526	78,998	△ 1,472	
賃借料支出	15,836	17,591	△ 1,755	
原材料費支出	15	15	0	
負担金支出	191	167	24	
租税公課支出	15,031	15,942	△ 911	
(3) 生涯学習支援活動経費支出	4,275	4,416	△ 141	
① 支援活動経費支出	4,275	4,416	△ 141	
諸謝金支出	2,225	2,224	1	
旅費交通費支出	135	184	△ 49	
消耗品費支出	813	829	△ 16	
会議費支出	92	85	7	
印刷製本費支出	350	500	△ 150	
通信運搬費支出	27	22	5	
手数料支出	25	25	0	
保険料支出	119	115	4	
賃借料支出	156	108	48	
負担金支出	81	72	9	
広告料支出	252	252	0	
事業活動支出計	525,202	529,816	△ 4,614	
事業活動収支差額	0	0	0	
II 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

一般財団法人奈良市総合財団の
事業計画の報告について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、一般財団法人奈良市総合財団の事業計画を次のとおり報告する。

平成24年3月7日提出

奈良市長 仲川元庸

- 1 平成24年度事業計画書

平成24年度一般財団法人奈良市総合財団事業計画書

自 平成24年4月1日

至 平成25年3月31日

1 事業方針

一般財団法人奈良市総合財団は、統合する7つの財団法人の設立趣旨及び活動内容を踏まえ、それぞれが果たしてきた役割をより効率的、効果的に担っていくため、設立したものである。

統合する各財団法人が積み重ねてきた実績及び培ってきた知識・経験・技術を有する人材等の経営資源を戦略的に活用できる組織並びに多様化する市民ニーズに応える団体として文化・スポーツ・武道の普及振興事業、「ならまち」・「都祁地域」の歴史・文化資産等を活用した地域振興事業及び中小企業勤労者に対する福祉事業を行い、もって文化の創造及び福祉の増進に寄与しようとするものである。

(1) 文化事業グループ

- ◎ 文化活動を総合的に普及振興することにより、国際文化観光都市奈良の文化の向上及び幅広い市民文化の発展に資するとともに、より豊かな地域社会づくりに寄与する。
- ◎ 奈良市杉岡華邨書道美術館収蔵作品の公開展示及び各種資料の作成・収集を実施することにより、書道芸術の発展と市民文化の振興に寄与する。
- ◎ 地域経済の担い手である中小企業勤労者を対象に総合的な福祉事業を実施することにより、中小企業勤労者の福祉の増進に寄与する。

(2) スポーツ・武道事業グループ

- ◎ 各種体育・スポーツ事業等を開催することにより、体育・スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るい市民生活の形成に寄与する。
- ◎ 剣道・柔道その他武道を奨励することにより、武道の振興を図り、福祉の向上に寄与する。

(3) まちづくり振興事業グループ

- ◎ 「ならまち」において地域文化を振興するとともに伝統的文化、芸能及び工芸を

継承することにより、「ならまち」の活性化と市民文化の発展に寄与する。

- ◎ 都祁地域の地域資源を活用した振興事業を推進することにより、地域文化の振興及び生きがい対策の推進を図り、都祁地域の活性化と地域文化の発展に寄与する。

(4) 共通

- ◎ 奈良市から指定管理者の指定を受けて、公の施設の管理運営を行うとともに、財団の目的を達成するために必要な事業を実施する。

2 事業計画

(1) 文化事業グループ

【文化振興事業】

〈なら100年会館〉

- 奈良でオペラの魅力に触れよう！オペラ『トスカ』（(財) 地域創造助成事業)
音楽の都・ウィーンからのオペラ引越し公演に向けて、(財) 大館市文教振興事業団、(公財) 佐賀市文化振興財団と連携し、出演者によるスーパーレッスン、プレクチャーコンサート等アウトリーチ活動も実施する。
- 小学校におけるオーケストラ音楽教育プログラム
小学校での出張授業、公開リハーサル等、希望者がアウトリーチ活動に参加できる環境を整え、さらなるクラシック公演の鑑賞活動を促進する。
- 奈良の魅力再発見能楽普及事業
練習合宿を含む体験講座等を通じて、幅広い年齢層に奈良の魅力を再発見する機会を提供する。
- 万葉オペラ・ラボ事業（日本ロレックス（株）協賛予定事業）
万葉集やオペラの参加、鑑賞及び体験を通じて、奈良の芸術、文化及び文芸の魅力を探求する事業を実施する。
- 劇団四季によるミュージカル
- ポップス、演歌コンサート
- なら100年会館若手演奏家育成事業
- 地元出身演奏家リサイタル
『なら音楽の祝祭2012』の一環としてのコンサート等の開催を通じて地元出身の演奏家の活動を支援する。

- なら100チャリティイベント～奈良からのメッセージ～

東日本大震災復興支援を目的としたチャリティコンサート等を開催する。

- こどもコーラス教室

小・中学生を対象として実施する。

- ソフトストレッチング教室

高齢者の健康づくりを目的として実施する。

- わくわく課外授業

夏休みに小学生を対象に理科実験、工作等を行う。

- 人形劇、落語、キャラクターショー 等

以上、44事業60公演を実施する。

〈奈良市美術館〉

- 画家 久保晃(1926～2010)の作品展
- 奈良市児童生徒作品展
- 奈良市幼稚園子ども作品展
- 奈良市美術家展（奈良市美術家協会と共催）
- 市民実技講座（同 上）
- 市展「なら」
- 奈良市美術館講座

〈奈良市北部会館市民文化ホール〉

- 宮本笑里ヴァイオリンリサイタル
- 榊貴志バリトンリサイタル
- 茂山千五郎家・狂言会
- 第4回高の原寄席・林家正蔵独演会
- さかなクントークショー
- 音楽の絵本
- キッズスペシャルコンサート
- こども体操教室
- みんなあつまれこどもフェスタ in 北部会館

- ニュータウンフェスタたかのはら2013
平城ニュータウン地域で文化振興活動をされている方々と協働で開催する。
 - 高の原カルチャーサロン
奈良大学と連携し「奈良の文化・歴史」をテーマにした市民公開講座を開催する。
 - 平城ニュータウン地区文化祭
平城ニュータウン文化協会等と連携し、市民の豊かな交流活動を推進する。
 - 高の原文化講座
地域の方々の健康増進、交流及び憩いの場として24事業を実施する。
- 以上、52事業36公演を実施する。

【書道文化事業】

〈奈良市杉岡華邨書道美術館〉

○ 展示事業

- 「古谷蒼韻と興朋会選抜展」

関西を中心に活躍する書家であり、文化功労者で日本芸術院会員である古谷蒼韻氏に焦点を当て、その長年にわたる書業を紹介するとともに、同氏が会長を務める興朋会より選抜された代表的な作家の作品を紹介する。

- 「杉岡華邨と同時代の作家展」

平成25年3月に生誕100年を迎える杉岡華邨氏の作品と共に、同氏と同じ時代に生まれ活躍した、日本書壇を代表する書家の作品を併せて紹介する。

- テーマ展及び館蔵品展

館収蔵の杉岡華邨作品より、特定のテーマに沿った作品を集めた展覧会を開催する。

○ 書道講座

- 展示作品についての列品解説講座
- 書道に関連した幅広い分野をテーマとした書道文化講座

○ 調査研究・作品保存活動

- 今後の調査研究資料として図録等研究資料の作成
- 関連資料の収集

【中小企業勤労者の福利厚生事業】

(勤労者福祉サービスセンター事業)

- 広報事業
市内の中小企業の事業所に対し、福祉事業の内容について広報を行うとともに、加入の促進を図る。
- 福利厚生事業
会員及び家族を対象に、日帰りバスツアー等の厚生事業並びに、宿泊・飲食店の利用補助、映画館、遊園地及び美術館等を低料金で利用できるための施設割引利用事業を実施する。
- 給付事業
会員の相互扶助を基本とした祝金や見舞金等の各種給付事業を実施する。
- 健康管理事業
会員及び家族の健康維持（人間ドック、健康診断の受診補助）、健康増進（ゴルフカード、プール・スーパー銭湯回数券の斡旋）及び文化・各種教室の受講費の補助事業を実施する。
- 貸付斡旋事業
臨時的出費や教育費として会員が近畿労働金庫奈良支店から貸付を受ける際、補助を実施する。
- 会員募集推進事業
新規加入事業所及び会員獲得に努め、事業内容の充実を図る。

〈奈良市勤労者総合福祉センター〉

・ 社交ダンス講座	46回	2,250人
・ 社交ダンス入門教室	4回	120人
・ 社交ダンス初級教室	4回	120人
・ パソコン1日教室	16回	240人
・ 陶芸教室	3回	48人
・ 韓国語教室	2回	60人
・ 絵画教室	2回	32人
・ 書道教室	2回	40人

・感謝DAY	1回	800人
・パソコン教室 入門	10回	150人
・パソコン教室 初級	10回	150人
・トールペイント教室	2回	30人
・ヨガ教室	4回	60人
・フラワーアレンジメント教室	1回	16人
・フラダンス入門教室	3回	48人
・フラダンス初級教室	3回	48人
・アロマテラピー教室	2回	32人
・話し方教室	2回	40人
・トレーニング指導	24回	60人

【施設管理運営事業】

① 事業内容

管理施設の設置目的を達成するため、施設の適正かつ効率的な管理運営を行う。

② 管理施設

〈なら100年会館〉

〈奈良市美術館〉

〈奈良市北部会館市民文化ホール〉

〈奈良市杉岡華邨書道美術館〉

〈奈良市勤労者総合福祉センター〉

(2) スポーツ・武道事業グループ

【スポーツ普及振興事業】

〈奈良市中央体育館〉

・ソフトテニス教室

一般男女 28回 70人／1回

・バドミントン教室

昼の部（一般男女） 28回 70人／1回

・バドミントン教室

小学生の部（3年～6年） 28回 60人／1回
• バドミントン教室

夜の部（一般男女） 28回 60人／1回

〈奈良市中央第二体育館〉

• 健康体操教室

女性の部 28回 90人／1回

• 少年少女体操教室

小学生（1年～6年） 28回 60人／1回

• 卓球教室

一般の部（一般男女） 20回 50人／1回

昼の部（一般男女） 10回 50人／1回

夜の部（一般男女） 10回 50人／1回

〈奈良市中央第二体育館、奈良市鴻ノ池陸上競技場役員室〉

• 操体法教室

一般の部（一般男女） 18回 40人／1回

〈奈良市鴻ノ池コート〉

• ソフトテニス教室

一般の部（一般男女） 10回 60人／1回

小学生の部（1年～6年） 10回 60人／1回

〈奈良市鴻ノ池陸上競技場〉

• 少年少女陸上競技教室

小学生（1年～6年） 24回 100人／1回

〈奈良市西部生涯スポーツセンター屋内温水プール、

奈良市西部生涯スポーツセンター体育館〉

• 水泳教室

第1期（4月～5月）	成人	28回	30人／1回
	園児	28回	40人／1回
	園児及び小学生	28回	40人／1回
	小学生	28回	40人／1回
第2期（9月～12月）	成人	55回	30人／1回
	園児	55回	40人／1回
	園児及び小学生	55回	40人／1回
	小学生	55回	40人／1回
第3期（1月～3月）	成人	38回	30人／1回
	園児	38回	40人／1回
	園児及び小学生	38回	40人／1回
	小学生	38回	40人／1回
春短期（3月22日～29日）			
	成人	5回	25人／1回
	園児	5回	25人／1回
	園児及び小学生	5回	30人／1回
	小学生	5回	30人／1回
• 中高齢者水中ウォーキング教室			
第1期（4月～7月）		54回	25人／1回
第2期（9月～12月）		108回	25人／1回
第3期（1月～3月）		84回	25人／1回
• ソフトストレッチング教室			
第1期（4月～7月）		24回	35人／1回
第2期（9月～12月）		24回	35人／1回
第3期（1月～3月）		20回	35人／1回
• 成人女性ダンベルチューブ体操教室			
第1期（4月～7月）		72回	14人／1回
第2期（9月～12月）		72回	14人／1回
第3期（1月～3月）		56回	14人／1回
• 水中ウォーキング教室			

第1期（4月～7月）	12回	25人／1回
第2期（9月～12月）	24回	25人／1回
第3期（1月～3月）	20回	25人／1回

- 卓球・バドミントン・ビーチボールバレー体験広場
4回 50人／1回

〈奈良市南部生涯スポーツセンター体育館〉

- バドミントン教室（月曜の部）

第1期（4月～5月）	6回	18人／1回
第2期（6月～7月）	6回	18人／1回
第3期（9月～10月）	6回	18人／1回
第4期（11月～12月）	6回	18人／1回
第5期（2月～3月）	6回	18人／1回
- バドミントンふれあい広場
6回 20人／1回

〈奈良市柏木球技場、奈良市南部生涯スポーツセンター球技場、
奈良市平城第二球技場、奈良市西部生涯スポーツセンター球技場〉

- グラウンドゴルフふれあい広場
4回 50人／1回

〈奈良市青山プール〉

- 着衣泳法講習会
1回 50人

【武道普及振興事業】

〈奈良市中央武道場〉

- 剣道教室（小学生）

毎週 月・火・金	135回	60人／1回
----------	------	--------
- 剣道教室（中学生～一般）

毎週 月・火・木・金	180回	40人／1回
------------	------	--------
- 剣道教室（親子体験）

月2回 土	24回	20人／1回
-------	-----	--------

- なぎなた教室
毎週 火・木・土 1 3 7回 6 0人／1回
- やり教室
毎週 土 4 6回 5 0人／1回
- 坐禅教室
毎週 日 4 6回 6 5人／1回
- 茶道教室
月2回 金 2 4回 1 0人／1回
- 華道教室
月2回 金 2 4回 2 0人／1回
- 奈良市少年剣士講習会（3回） 予定人員 5 0 0人
- 武道体験教室（1回） 予定人員 1 0 0人
- 奈良市武道教室演武会（1回） 予定人員 1 0 0人

〈奈良市中央第二武道場〉

- 柔道教室（小学生）
毎週 火・木・土 1 3 7回 4 0人／1回
- 柔道教室（中学生～一般）
毎週 火・木・土 1 3 7回 5 0人／1回
- 柔道教室（親子体験）
月2回 木 2 4回 5 人／1回
- 少年柔道審判講習会（1回） 予定人員 3 0 人
- 少年柔道研修会（2日間） 予定人員 1 0 0 人

〈奈良市弓道場〉

- 弓道教室（高校生～一般）
毎週 土 4 6回 1 1 5人／1回
- 弓道教室（中学生・高校生）
毎週 月・金 9 2回 5 人／1回

〈奈良市中央武道場、奈良市中央第二武道場、奈良市弓道場〉

- ・第38回奈良市武道士用稽古会・参禅会（3日間） 予定人員 1,300人
- ・第41回奈良市武道寒稽古会・参禅会（3日間） 予定人員 1,100人

【施設管理運営事業】

① 事業内容

管理施設の設置目的を達成するため、施設の適正かつ効率的な管理運営を行う。

② 管理施設

〈奈良市鴻ノ池球場〉

〈奈良市緑ヶ丘球場〉

〈奈良市中央体育館〉

〈奈良市中央第二体育館〉

〈奈良市南部生涯スポーツセンター体育館〉

〈奈良市西部生涯スポーツセンター体育館〉

〈奈良市鴻ノ池陸上競技場〉

〈奈良市青山プール〉

〈奈良市西部生涯スポーツセンター屋内温水プール〉

〈奈良市柏木コート〉

〈奈良市黒谷コート〉

〈奈良市平城第一コート〉

〈奈良市平城第二コート〉

〈奈良市青山コート〉

〈奈良市佐保山コート〉

〈奈良市鴻ノ池コート〉

〈奈良市西部生涯スポーツセンターコート〉

〈奈良市南部生涯スポーツセンターコート〉

〈奈良市柏木球技場〉

〈奈良市黒谷球技場〉

〈奈良市平城第一球技場〉

〈奈良市平城第二球技場〉

〈奈良市中ノ川球技場〉

〈奈良市奈良阪球技場〉

〈奈良市登美ヶ丘球技場〉

〈奈良市西部生涯スポーツセンター球技場〉

〈奈良市南部生涯スポーツセンター球技場〉

〈奈良市西部生涯スポーツセンターゲートボール場〉

〈奈良市南部生涯スポーツセンター多目的コート〉

〈奈良市西部生涯スポーツセンタークラブハウス〉

〈奈良市中央武道場〉

〈奈良市中央第二武道場〉

〈奈良市弓道場〉

〈奈良市鴻ノ池相撲場〉

(3) まちづくり振興事業グループ

【ならまち振興事業】

(文化振興事業)

- ギャラリー「格子の家」展示
- ならまちナイトスクーリング

(地域活性化事業)

- デッサン能・上方舞
- ならまちわらべうたフェスタ
- ならまちお尋ね処

(調査研究事業)

- 登録有形文化財調査

(広報啓発事業)

- ならまち散策マップ作成
- ならまち八景普及事業

(受託事業)

- ならまちナイトカルチャー開催業務委託
- ならまち町家バンク業務委託

〈奈良市ならまちセンター〉

- ならまち文化講演会
- ならまち篝火コンサート
- ならまち“いきいき”フェスティバル
- ならまち落語会

〈奈良市音声館〉

- ならまちわらべうた教室
- 劇団「良弁杉」
- わらべうた採譜事業
- エントランスコンサート
- エントランスギャラリー
- 音声館広報事業
- 音楽を楽しもう！
- 日本の伝統文化を学ぼう

〈なら工芸館〉

- 子ども工芸教室
- 工芸フェスティバル
- 奈良工芸後継者育成事業
- 制作体験教室
- 工芸品等斡旋販売

〈入江泰吉記念奈良市写真美術館〉

- 展示事業
- 「入江泰吉 自選集—奈良大和路春夏秋冬—」展

- 「入江泰吉 神宿る大和」展
- 「入江泰吉 古色大和路」展
- 「入江泰吉 Manyo」展
- 巡回展「入江泰吉 Manyo」
- 作品保存事業
 - 収蔵カラーフィルムの劣化抑制処理
 - 長期保存用印画紙による主要作品のプリント
- ハイビジョンギャラリー等運営事業
 - ハイビジョンギャラリーの運営
 - ミュージアムショップの運営
- 調査・研究・普及・連携事業
 - 入江泰吉作品、奈良市写真史の基礎調査及び研究
 - 写真教室、ワークショップ等による写真普及活動
 - 小・中学校への出前授業、公民館等の施設でのミニ展示及び講座
 - 博物館実習生の受入れ
 - 中学生職場体験の受入れ
 - 高畑界限周辺マップの作成（周辺施設との連携）
 - 各種イベント（ミュージアムコンサート、はなの饗宴、高畑芸術サロン等）
 - 奈良トライアングルミュージアムズ（奈良国立博物館、奈良県立美術館、写真美術館）
 - 万葉普及コンソーシアム事業（大阪府立大学、高岡市万葉歴史館、写真美術館）
- 入江泰吉没後20年事業
 - 入江泰吉賞（募集）
 - 巡回展（福島県郡山市立美術館開催予定）
 - 写真集出版

【都祁地域振興事業】

（文化振興事業）

- 音楽の里づくり事業 ～次世代アーティストを発掘！～
 - つげファミリーブラスバンドの育成

- 地元中学校へのアウトリーチ
- ワークショップ&合同演奏会
- 市民吹奏楽団Y S Kとの協賛事業
- お話し会（絵本読み聞かせ、紙芝居、絵本展示等）

（産業振興事業）

- 農産物直売所「つげの畑高原屋」
地域の農産物、農産加工品等の販売を実施する。
- 奈良市都祁農林水産物処理加工施設等
地域特産品のトマトジュース等を製造する。
- 農地管理仲介事業

【施設管理運営事業】

① 事業内容

管理施設の設置目的を達成するため、施設の適正かつ効率的な管理運営を行う。

② 管理施設

- 〈奈良市ならまちセンター〉
- 〈奈良市音声館〉
- 〈なら工芸館〉
- 〈入江泰吉記念奈良市写真美術館〉
- 〈奈良市ならまち格子の家〉
- 〈奈良市都祁交流センター〉
- 〈奈良市都祁体育館〉
- 〈奈良市都祁生涯スポーツセンターコート〉
- 〈奈良市都祁生涯スポーツセンター球技場〉
- 〈奈良市都祁生涯スポーツセンター多目的コート〉
- 〈奈良市都祁生涯スポーツセンタークラブハウス〉
- 〈奈良市針テラス情報館〉
- 〈奈良市都祁農畜産物処理加工施設〉
- 〈奈良市都祁農林水産物処理加工施設〉

収 支 予 算 書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	15	2	13	
基本財産受取利息	15	2	13	
② 特定資産運用益	8	0	8	
特定資産受取利息	8	0	8	
③ 受取入会金	195	0	195	
受取入会金	195	0	195	
④ 受取会費	37,906	0	37,906	
受取会費	37,906	0	37,906	
⑤ 事業収益	227,317	0	227,317	
入場料収益	58,693	0	58,693	
観覧料収益	500	0	500	
共催金収益	8,487	0	8,487	
受講料収益	83,703	0	83,703	
協賛金収益	880	0	880	
参加費収益	1,222	0	1,222	
小売業収益	50,829	0	50,829	
食料品製造業収益	22,250	0	22,250	
受取手数料	260	0	260	
農地管理事業収益	93	0	93	
その他収益	400	0	400	
⑥ 受取補助金等	1,398,453	10,000	1,388,453	
受取指定管理料	1,242,415	0	1,242,415	
受取地方公共団体補助金	130,000	10,000	120,000	
事業受託収益	17,900	0	17,900	
受取民間助成金	8,138	0	8,138	
⑦ 受取負担金	39,052	0	39,052	
受取負担金	39,052	0	39,052	
⑧ 受取寄付金	24,415	0	24,415	
受取寄付金	24,415	0	24,415	
⑨ 雑収益	6,614	0	6,614	
受取利息	122	0	122	
雑収益	6,492	0	6,492	
経常収益計	1,733,975	10,002	1,723,973	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
(2) 經常費用				
① 事業費	1,672,687	0	1,672,687	
役員報酬	60	0	60	
給料手当	591,361	0	591,361	
臨時雇賃金	29,288	0	29,288	
福利厚生費	103,911	0	103,911	
旅費交通費	2,504	0	2,504	
通信運搬費	10,977	0	10,977	
減価償却費	863	0	863	
消耗什器備品費	1,083	0	1,083	
消耗品費	33,703	0	33,703	
修繕費	6,537	0	6,537	
印刷製本費	24,471	0	24,471	
燃料費	3,093	0	3,093	
光熱水料費	247,770	0	247,770	
賃借料	47,878	0	47,878	
保険料	9,653	0	9,653	
諸謝金	44,723	0	44,723	
租税公課	2,986	0	2,986	
支払負担金	4,127	0	4,127	
支払助成金	67,630	0	67,630	
委託費	376,597	0	376,597	
会議費	301	0	301	
支払手数料	10,505	0	10,505	
広告宣伝費	3,764	0	3,764	
仕入	7,600	0	7,600	
材料費	26,954	0	26,954	
製造経費	9,203	0	9,203	
原材料費	1,106	0	1,106	
医薬材料費	1,374	0	1,374	
雑費	2,665	0	2,665	
② 管理費	60,550	9,590	50,960	
役員報酬	6,368	2,186	4,182	
給料手当	27,518	4,101	23,417	
臨時雇賃金	2,759	0	2,759	
福利厚生費	6,049	982	5,067	
旅費交通費	175	300	△ 125	
通信運搬費	623	9	614	
減価償却費	235	103	132	
消耗什器備品費	400	0	400	
消耗品費	1,179	1,142	37	
印刷製本費	1,602	0	1,602	
燃料費	34	0	34	
賃借料	2,716	0	2,716	
諸謝金	720	0	720	
租税公課	104	21	83	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
支払負担金	167	11	156	
支払手数料	436	735	△ 299	
交際費	100	0	100	
委託費	9,365	0	9,365	
経常費用計	1,733,237	9,590	1,723,647	
評価損益等調整前当期経常増減額	738	412	326	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	738	412	326	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	738	412	326	
当期一般正味財産増減額	738	412	326	
一般正味財産期首残高	412	0	412	
一般正味財産期末残高	1,150	412	738	
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	141,886	3,000	138,886	
受取寄付金	141,886	3,000	138,886	
② 一般正味財産への振替額	14,301	0	14,301	
一般正味財産への振替額	14,301	0	14,301	
当期指定正味財産増減額	127,585	3,000	124,585	
指定正味財産期首残高	3,000	0	3,000	
指定正味財産期末残高	130,585	3,000	127,585	
III 正味財産期末残高	131,735	3,412	128,323	

平成24年度奈良市一般会計予算

平成24年度奈良市の一般会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ123,550,000千円と定める。

2 歳入歳出予算の款・項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(継続費)

第2条 地方自治法第212条第1項の規定による継続費の経費の総額及び年割額は、「第2表 継続費」による。

(債務負担行為)

第3条 地方自治法第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第3表 債務負担行為」による。

(地方債)

第4条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第4表 地方債」による。

(一時借入金)

第5条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、26,000,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

第6条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した給料、職員手当及び共済費に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でこれらの経費の各項の間の流用。

平成24年3月7日提出

奈良市長 仲川元庸

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1.市 税		51,847,842 ^{千円}
	1.市 民 税	26,527,981
	2.固 定 資 産 税	19,064,458
	3.軽 自 動 車 税	409,453
	4.市 た ば こ 税	1,725,403
	5.特 別 土 地 保 有 税	265
	6.入 湯 税	7,755
	7.事 業 所 税	934,385
	8.都 市 計 画 税	3,178,142
2.地 方 譲 与 税		880,000
	1.地 方 揮 発 油 譲 与 税	260,000
	2.自 動 車 重 量 譲 与 税	620,000
3.利 子 割 交 付 金		300,000
	1.利 子 割 交 付 金	300,000
4.配 当 割 交 付 金		250,000
	1.配 当 割 交 付 金	250,000
5.株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金		110,000
	1.株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	110,000
6.地 方 消 費 税 交 付 金		3,100,000
	1.地 方 消 費 税 交 付 金	3,100,000
7.ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金		290,000
	1.ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	290,000
8.自 動 車 取 得 税 交 付 金		320,000
	1.自 動 車 取 得 税 交 付 金	320,000

款	項	金 額
9. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金		4,460 ^{千円}
	1. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	4,460
10. 地方特例交付金		250,000
	1. 地方特例交付金	250,000
11. 地方交付税		15,300,000
	1. 地方交付税	15,300,000
12. 交通安全対策特別交付金		70,000
	1. 交通安全対策特別交付金	70,000
13. 分担金及び負担金		1,267,530
	1. 分 担 金	1,475
	2. 負 担 金	1,266,055
14. 使用料及び手数料		2,287,467
	1. 使 用 料	1,558,203
	2. 手 数 料	729,264
15. 国庫支出金		21,067,247
	1. 国庫負担金	17,821,225
	2. 国庫補助金	844,006
	3. 国庫委託金	113,771
	4. 国庫交付金	2,288,245
16. 県支出金		5,683,901
	1. 県負担金	4,069,469
	2. 県補助金	1,545,028
	3. 県委託金	47,201
	4. 県交付金	22,203

款	項	金 額
17. 財 産 収 入		431,032 ^{千円}
	1. 財 産 運 用 収 入	46,016
	2. 財 産 売 払 収 入	385,016
18. 寄 附 金		1,025,500
	1. 寄 附 金	1,025,500
19. 繰 入 金		709,149
	1. 特 別 会 計 繰 入 金	19,701
	2. 基 金 繰 入 金	689,448
20. 諸 収 入		2,305,872
	1. 延滞金・加算金及び過料	200,001
	2. 預 金 利 子	2,610
	3. 貸 付 金 元 利 収 入	1,446,223
	4. 雑 入	657,038
21. 市 債		16,050,000
	1. 市 債	16,050,000
歳 入 合 計		123,550,000

歳 出

款	項	金 額
1. 議 会 費		781,386 ^{千円}
	1. 議 会 費	781,386
2. 総 務 費		14,373,467
	1. 総 務 管 理 費	11,151,706
	2. 企 画 費	1,292,915
	3. 徴 税 費	1,097,834

款	項	金額
	4. 戶籍基本台帳民費	654,373 ^{千円}
	5. 選挙費	59,872
	6. 統計調査費	33,794
	7. 監査委員費	82,973
3. 民生費		50,477,812
	1. 社会福祉費	19,990,888
	2. 児童福祉費	17,342,729
	3. 生活保護費	13,078,697
	4. 国事民務年金費	65,498
4. 衛生費		10,510,239
	1. 保健衛生費	1,676,785
	2. 保健所費	1,723,920
	3. 清掃費	5,608,225
	4. 上水道費	1,501,309
5. 労働費		122,532
	1. 労働諸費	122,532
6. 農林水産業費		498,564
	1. 農林費	498,564
7. 商工費		1,717,507
	1. 商工費	1,717,507
8. 観光費		1,023,332
	1. 観光費	1,023,332
9. 土木費		12,823,816
	1. 土木管理費	173,714
	2. 道路橋梁費	2,958,103

款	項	金額
	3. 河 川 費	423,948 ^{千円}
	4. 都 市 計 画 費	8,856,105
	5. 住 宅 費	411,946
10. 消 防 費		4,236,406
	1. 消 防 費	4,236,406
11. 教 育 費		9,561,576
	1. 教 育 総 務 費	2,651,493
	2. 小 学 校 費	1,289,627
	3. 中 学 校 費	1,024,698
	4. 高 等 学 校 費	980,872
	5. 幼 稚 園 費	1,187,021
	6. 社 会 教 育 費	1,345,991
	7. 保 健 体 育 費	1,081,874
12. 災 害 復 旧 費		41,000
	1. 農 林 水 産 業 施 設 災 害 復 旧 費	5,000
	2. 土 木 施 設 災 害 復 旧 費	36,000
13. 公 債 費		17,181,789
	1. 公 債 費	17,181,789
14. 諸 支 出 金		150,574
	1. 地 元 公 共 事 業 基 金	100,880
	2. 財 政 調 整 基 金	3,000
	3. 減 債 基 金	46,694
15. 予 備 費		50,000
	1. 予 備 費	50,000
歳 出 合 計		123,550,000

第2表 継続費

1. 新規分

款	項	事業名	総額	年度	年割額
総務費	徴税費	固定資産路線価 付設業務	120,000	平成24年度	23,000
				平成25年度	67,000
				平成26年度	30,000
衛生費	保健衛生費	休日夜間応急 診療所建設事業	195,000	平成24年度	19,500
				平成25年度	175,500
土木費	都市計画費	都市計画マスター プラン策定	13,000	平成24年度	7,000
				平成25年度	6,000
土木費	都市計画費	バリアフリー 基本構想策定	16,200	平成24年度	8,100
				平成25年度	8,100
消防費	消防費	西消防署建設事業	420,000	平成24年度	294,000
				平成25年度	126,000

第3表 債務負担行為

1. 新規分

事 項	期 間	限 度 額
奈良市土地開発公社の金融機関からの融資に対する債務保証	平成24年度から平成27年度まで	千円 19,200,000
財団法人奈良市駐車場公社の金融機関からの融資に対する損失補償	平成24年度から平成25年度まで	金融機関からの借入金 874,000千円及び利息相当 額の合計額
デジタル同報系防災行政無線整備事業	平成24年度から平成26年度まで	486,000
税額通知書印刷等経費	平成24年度から平成25年度まで	7,000
中登美ヶ丘鹿畑線街路整備事業	平成24年度から平成25年度まで	238,000
J R 奈良駅東口駅前広場整備事業	平成24年度から平成25年度まで	630,000
三条本町線整備事業	平成24年度から平成25年度まで	250,000

第4表 地方債

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
庁舎等施設整備事業	千円 147,500	普通貸借 又は 債券発行	5.0%以内 (利率見直し 方式により当 該利率の見直 しを行った後 においては、 見直し後の利 率とする。)	政府資金については その融資条件により、 銀行その他の場合に は、その債権者との 協定による。ただし、 市財政の都合により、 据置期間を短縮し、 もしくは繰上償還又 は低利に借換えする ことができる。
文化振興施設整備事業	24,000	〃	〃	〃
スポーツ施設整備事業	20,500	〃	〃	〃
福祉施設整備事業	1,346,300	〃	〃	〃
環境改善事業	17,000	〃	〃	〃
保健衛生施設整備事業	26,500	〃	〃	〃
清掃施設整備事業	192,900	〃	〃	〃
土地基盤整備事業	111,400	〃	〃	〃
観光施設整備事業	82,000	〃	〃	〃
道路事業	1,404,800	〃	〃	〃
河川事業	193,100	〃	〃	〃
都市計画事業	1,649,000	〃	〃	〃
公営住宅建設事業	24,600	〃	〃	〃
消防施設整備事業	429,400	〃	〃	〃
義務教育施設整備事業	544,800	〃	〃	〃
高等学校施設整備事業	8,000	〃	〃	〃
幼稚園施設整備事業	21,600	〃	〃	〃
社会教育施設整備事業	133,900	〃	〃	〃
災害復旧事業	38,000	〃	〃	〃
退職手当	2,200,000	〃	〃	〃
臨時財政対策	6,670,000	〃	〃	〃
借換	764,700	〃	〃	〃
計	16,050,000			

平成24年度奈良市下水道事業費 特別会計予算

平成24年度奈良市の下水道事業費特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ10,536,600千円と定める。

2 歳入歳出予算の款・項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(債務負担行為)

第2条 地方自治法第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第2表 債務負担行為」による。

(地方債)

第3条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第3表 地方債」による。

平成24年3月7日提出

奈良市長 仲川元庸

第1表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1. 分担金及び負担金		34,202 ^{千円}
	1. 分 担 金	6,671
	2. 負 担 金	27,531
2. 使用料及び手数料		3,566,467
	1. 使 用 料	3,566,297
	2. 手 数 料	170
3. 国庫支出金		422,926
	1. 国庫交付金	422,926
4. 県支出金		5,113
	1. 県補助金	5,113
5. 財産収入		16
	1. 財産運用収入	16
6. 繰入金		3,288,540
	1. 一般会計繰入金	3,288,540
7. 諸収入		36
	1. 貸付回収金	36
8. 市債		3,219,300
	1. 市 債	3,219,300
歳 入	合 計	10,536,600

歳 出

款	項	金 額
1. 下水道事業費		4,656,661 ^{千円}
	1. 下水道費	3,358,016
	2. 下水管渠費	1,209,845
	3. 大和川流域下水道整備事業費	88,800
2. 農業集落排水事業費		374,439
	1. 農業集落排水費	105,279
	2. 農業集落排水施設整備費	269,160
3. 公 債 費		5,505,500
	1. 公 債 費	5,505,500
歳 出 合 計		10,536,600

第2表 債務負担行為

1. 新規分

事 項	期 間	限 度 額
水洗便所改造資金融資幹旋事業に伴う利子補給（公共下水道分）	平成24年度から平成28年度まで	融資総額 33,000 千円を限度とする年利1.60%の範囲内の額
水洗便所改造資金融資幹旋事業に伴う利子補給（農業集落排水処理施設分）	平成24年度から平成28年度まで	融資総額 11,100 千円を限度とする年利1.60%の範囲内の額
水洗便所改造資金借受者の金融機関からの融資に対する損失補償（公共下水道分）	平成24年度から平成28年度まで	金融機関からの借入総額 33,000千円及び当該借入期間中の利息相当額並びに遅延利息の合計額
水洗便所改造資金借受者の金融機関からの融資に対する損失補償（農業集落排水処理施設分）	平成24年度から平成28年度まで	金融機関からの借入総額 11,100千円及び当該借入期間中の利息相当額並びに遅延利息の合計額
公営企業会計移行固定資産台帳等作成業務	平成24年度から平成25年度まで	30,000
芝辻増強幹線築造工事	平成24年度から平成26年度まで	615,000

第3表 地方債

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道事業	千円 1,977,500	普通貸借 又は 債券発行	5.0%以内 (利率見直し 方式により当 該利率の見直 しを行った後 においては、 見直し後の利 率とする。)	政府資金については その融資条件により、 銀行その他の場合に は、その債権者との 協定による。ただし、 市財政の都合により 据置期間を短縮し、 もしくは繰上償還又 は低利に借換えする ことができる。
公営企業借換	1,241,800	〃	〃	〃
計	3,219,300			

平成24年度奈良市住宅新築資金等 貸付金特別会計予算

平成24年度奈良市の住宅新築資金等貸付金特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ32,100千円と定める。

2 歳入歳出予算の款・項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(地方債)

第2条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表 地方債」による。

平成24年3月7日提出

奈良市長 仲川元庸

第1表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1. 繰 入 金		6,618 ^{千円}
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	6,618
2. 諸 収 入		19,182
	1. 雑 入	19,182
3. 市 債		6,300
	1. 市 債	6,300
歳 入 合 計		32,100

歳 出

款	項	金 額
1. 住 宅 新 築 資 金 等 費 貸 付 事 業 費		6,493 ^{千円}
	1. 総 務 管 理 費	6,493
2. 公 債 費		25,607
	1. 公 債 費	25,607
歳 出 合 計		32,100

第2表 地方債

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
借 換	6,300 ^{千円}	普通貸借 又は 債券発行	5. 0%以内 (利率見直し 方式により当 該利率の見直 しを行った後 においては、 見直し後の利 率とする。)	政府資金については その融資条件により、 銀行その他の場合に は、その債権者との 協定による。ただし、 市財政の都合により 据置期間を短縮し、 もしくは繰上償還又 は低利に借換えする ことができる。

平成 2 4 年度奈良市国民健康保険 特別会計予算

平成 2 4 年度奈良市の国民健康保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 3 5, 7 0 0, 0 0 0 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款・項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第 2 条 地方自治法第 2 3 5 条の 3 第 2 項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、5, 0 0 0, 0 0 0 千円と定める。

平成 2 4 年 3 月 7 日提出

奈良市長 仲 川 元 庸

第1表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1. 国民健康保険料		9,108,383 ^{千円}
	1. 国民健康保険料	9,108,383
2. 使用料及び手数料		60
	1. 手 数 料	60
3. 国庫支出金		7,498,158
	1. 国庫負担金	6,320,012
	2. 国庫補助金	1,178,146
4. 療養給付費交付金		1,279,002
	1. 療養給付費交付金	1,279,002
5. 前期高齢者交付金		10,217,000
	1. 前期高齢者交付金	10,217,000
6. 県 支 出 金		1,444,306
	1. 県 負 担 金	243,316
	2. 県 補 助 金	1,200,990
7. 共同事業交付金		3,968,850
	1. 共同事業交付金	3,968,850
8. 財 産 収 入		200
	1. 財 産 運 用 収 入	200
9. 繰 入 金		2,147,500
	1. 一般会計繰入金	2,147,500
10. 諸 収 入		36,541
	1. 延滞金及び過料	31
	2. 預 金 利 子	10
	3. 雑 入	31,700
	4. 療養費等指定公費返還金	4,800
歳 入 合 計		35,700,000

歳 出

款	項	金 額
1. 総 務 費		390,200 ^{千円}
	1. 総 務 管 理 費	308,379
	2. 賦 課 徴 収 費	81,131
	3. 運 営 協 議 会 費	690
2. 保 険 給 付 費		24,254,117
	1. 給 付 諸 費	24,254,117
3. 老 人 保 健 拠 出 金		1,300
	1. 老 人 保 健 拠 出 金	1,300
4. 後 期 高 齢 者 支 援 金 等		4,800,500
	1. 後 期 高 齢 者 支 援 金 等	4,800,500
5. 前 期 高 齢 者 納 付 金 等		12,500
	1. 前 期 高 齢 者 納 付 金 等	12,500
6. 介 護 納 付 金		1,866,000
	1. 介 護 納 付 金	1,866,000
7. 共 同 事 業 拠 出 金		3,968,880
	1. 共 同 事 業 拠 出 金	3,968,880
8. 保 健 事 業 費		304,503
	1. 特 定 健 康 診 査 等 事 業 費	265,699
	2. 保 健 事 業 費	38,804
9. 基 金 積 立 金		200
	1. 基 金 積 立 金	200
10. 公 債 費		50,500
	1. 公 債 費	50,500
11. 諸 支 出 金		50,800
	1. 還 付 及 び 還 付 加 算 金	46,000
	2. 療 養 費 等 指 定 公 費 立 替 金	4,800

款	項	金 額
12. 予 備 費		500 ^{千円}
	1. 予 備 費	500
歲 出	合 計	35,700,000

平成 2 4 年度奈良市土地区画 整理事業特別会計予算

平成 2 4 年度奈良市の土地区画整理事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 1, 4 9 3, 3 0 0 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款・項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 歳入歳出予算」による。

(地方債)

第 2 条 地方自治法第 2 3 0 条第 1 項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第 2 表 地方債」による。

平成 2 4 年 3 月 7 日提出

奈良市長 仲 川 元 庸

第1表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1. 国 庫 支 出 金		123,400 ^{千円}
	1. 国 庫 交 付 金	123,400
2. 繰 入 金		973,200
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	973,200
3. 市 債		396,700
	1. 市 債	396,700
歳 入 合 計		1,493,300

歳 出

款	項	金 額
1. 西大寺駅南地区 土地区画整理事業費		330,100 ^{千円}
	1. 西大寺駅南地区 土地区画整理事業費	330,100
2. J R 奈良駅南地区 土地区画整理事業費		347,600
	1. J R 奈良駅南地区 土地区画整理事業費	347,600
3. 公 債 費		815,600
	1. 公 債 費	815,600
歳 出 合 計		1,493,300

第2表 地方債

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
西大寺駅南地区 土地区画整理事業	千円 180,100	普通貸借 又は 債券発行	5.0%以内 (利率見直し 方式により当 該利率の見直 しを行った後 においては、 見直し後の利 率とする。)	政府資金については その融資条件により、 銀行その他の場合に は、その債権者との 協定による。ただし、 市財政の都合により 据置期間を短縮し、 もしくは繰上償還又 は低利に借換えする ことができる。
JR奈良駅南地区 土地区画整理事業	216,600	〃	〃	〃
計	396,700			

平成 24 年度奈良市市街地再開発
事業特別会計予算

平成 24 年度奈良市の市街地再開発事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 352,300 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款・項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 歳入歳出予算」による。

平成 24 年 3 月 7 日提出

奈良市長 仲川元庸

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1. 繰入金		352,300 ^{千円}
	1. 一般会計繰入金	352,300
歳入合計		352,300

歳出

款	項	金額
1. 公債費		352,300 ^{千円}
	1. 公債費	352,300
歳出合計		352,300

平成24年度奈良市公共用地
取得事業特別会計予算

平成24年度奈良市の公共用地取得事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ442,300千円と定める。

2 歳入歳出予算の款・項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

平成24年3月7日提出

奈良市長 仲川元庸

第1表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1. 繰 入 金		442,300 ^{千円}
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	442,300
歳 入 合 計		442,300

歳 出

款	項	金 額
1. 公 債 費		442,300 ^{千円}
	1. 公 債 費	442,300
歳 出 合 計		442,300

平成 24 年度奈良市駐車場事業
特別会計予算

平成 24 年度奈良市の駐車場事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 327,300 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款・項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 歳入歳出予算」による。

平成 24 年 3 月 7 日提出

奈良市長 仲 川 元 庸

第1表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1. 使用料及び手数料		100,000 ^{千円}
	1. 使 用 料	100,000
2. 繰 入 金		227,258
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	227,258
3. 諸 収 入		42
	1. 雑 入	42
歳 入 合 計		327,300

歳 出

款	項	金 額
1. 駐 車 場 事 業 費		91,488 ^{千円}
	1. 駐 車 場 費	91,488
2. 公 債 費		235,812
	1. 公 債 費	235,812
歳 出 合 計		327,300

平成24年度奈良市介護保険 特別会計予算

平成24年度奈良市の介護保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ23,784,000千円と定める。

2 歳入歳出予算の款・項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

平成24年3月7日提出

奈良市長 仲川元庸

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1. 保険料		5,174,717 ^{千円}
	1. 介護保険料	5,174,717
2. 国庫支出金		5,014,816
	1. 国庫負担金	4,056,205
	2. 国庫補助金	958,611
3. 支払基金交付金		6,559,232
	1. 支払基金交付金	6,559,232
4. 県支出金		3,532,064
	1. 県負担金	3,254,940
	2. 財政安定化基金支出金	194,123
	3. 県補助金	83,001
5. 財産収入		3,811
	1. 財産運用収入	3,811
6. 繰入金		3,485,915
	1. 一般会計繰入金	3,485,915
7. 繰越金		10,489
	1. 繰越金	10,489
8. 諸収入		2,956
	1. 雑収入	2,956
歳入合計		23,784,000

歳 出

款	項	金 額
1. 総 務 費		597,384 ^{千円}
	1. 総 務 管 理 費	342,525
	2. 賦 課 徴 収 費	19,500
	3. 介 護 認 定 審 査 会 費	235,359
2. 保 険 給 付 費		22,495,829
	1. 介 護 サービス等諸費	22,495,829
3. 地 域 支 援 事 業 費		445,875
	1. 介 護 予 防 事 業 費	122,224
	2. 包 括 的 支 援 事 業 費 ・ 任 意 事 業 費	323,651
4. 基 金 積 立 金		227,340
	1. 基 金 積 立 金	227,340
5. 諸 支 出 金		17,572
	1. 償 還 金 及 び 還 付 加 算 金	17,572
歳 出 合 計		23,784,000

平成24年度奈良市母子寡婦
福祉資金貸付金特別会計予算

平成24年度奈良市の母子寡婦福祉資金貸付金特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ85,000千円と定める。

2 歳入歳出予算の款・項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

平成24年3月7日提出

奈良市長 仲川元庸

第1表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1. 繰 入 金		952 ^{千円}
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	952
2. 繰 越 金		51,331
	1. 繰 越 金	51,331
3. 諸 収 入		32,717
	1. 貸 付 金 元 利 収 入	32,617
	2. 雑 入	100
歳 入 合 計		85,000

歳 出

款	項	金 額
1. 母 子 寡 婦 福 祉 資 金 費 貸 付 事 業 費		65,299 ^{千円}
	1. 総 務 管 理 費	35,566
	2. 貸 付 金	29,733
2. 諸 支 出 金		19,701
	1. 繰 出 金	19,701
歳 出 合 計		85,000

平成 24 年度奈良市針テラス 事業特別会計予算

平成 24 年度奈良市の針テラス事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 95,000 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款・項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 歳入歳出予算」による。

平成 24 年 3 月 7 日提出

奈良市長 仲 川 元 庸

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1. 使用料及び手数料		73,500 ^{千円}
	1. 使用料	73,500
2. 財産収入		297
	1. 財産運用収入	297
3. 繰入金		21,203
	1. 基金繰入金	21,203
歳入合計		95,000

歳出

款	項	金額
1. 針テラス事業費		297 ^{千円}
	1. 針テラス事業費	297
2. 公債費		94,703
	1. 公債費	94,703
歳出合計		95,000

平成24年度奈良市簡易水道
事業特別会計予算

平成24年度奈良市の簡易水道事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ524,600千円と定める。

2 歳入歳出予算の款・項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

平成24年3月7日提出

奈良市長 仲川元庸

第1表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1. 分担金及び負担金		2,237 ^{千円}
	1. 分 担 金	2,227
	2. 負 担 金	10
2. 使用料及び手数料		155,571
	1. 使 用 料	155,502
	2. 手 数 料	69
3. 財 産 収 入		48
	1. 財 産 運 用 収 入	48
4. 繰 入 金		366,742
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	366,742
5. 諸 収 入		2
	1. 雑 収 入	2
歳 入 合 計		524,600

歳 出

款	項	金 額
1. 簡易水道事業費		235,559 ^{千円}
	1. 簡 易 水 道 費	235,559
2. 公 債 費		288,541
	1. 公 債 費	288,541
3. 予 備 費		500
	1. 予 備 費	500
歳 出 合 計		524,600

平成24年度奈良市後期高齢者医療 特別会計予算

平成24年度奈良市の後期高齢者医療特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ4,710,000千円と定める。

2 歳入歳出予算の款・項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

平成24年3月7日提出

奈良市長 仲川元庸

第1表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1. 後期高齢者医療保険料		3,748,538 ^{千円}
	1. 後期高齢者医療保険料	3,748,538
2. 使用料及び手数料		3
	1. 手 数 料	3
3. 繰 入 金		751,715
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	751,715
4. 繰 越 金		25,000
	1. 繰 越 金	25,000
5. 諸 収 入		184,744
	1. 延滞金・加算金及び過料	1
	2. 償還金及び還付加算金	10,000
	3. 預 金 利 子	1
	4. 雑 入	174,742
歳 入 合 計		4,710,000

歳 出

款	項	金 額
1. 総 務 費		57,701 ^{千円}
	1. 総 務 管 理 費	44,100
	2. 徴 収 費	13,601
2. 後 期 高 齢 者 医 療 金 広 域 連 合 納 付 金		4,477,558
	1. 後 期 高 齢 者 医 療 金 広 域 連 合 納 付 金	4,477,558
3. 保 健 事 業 費		174,741
	1. 健康保持増進事業費	174,741
歳 出 合 計		4,710,000